

作品発表

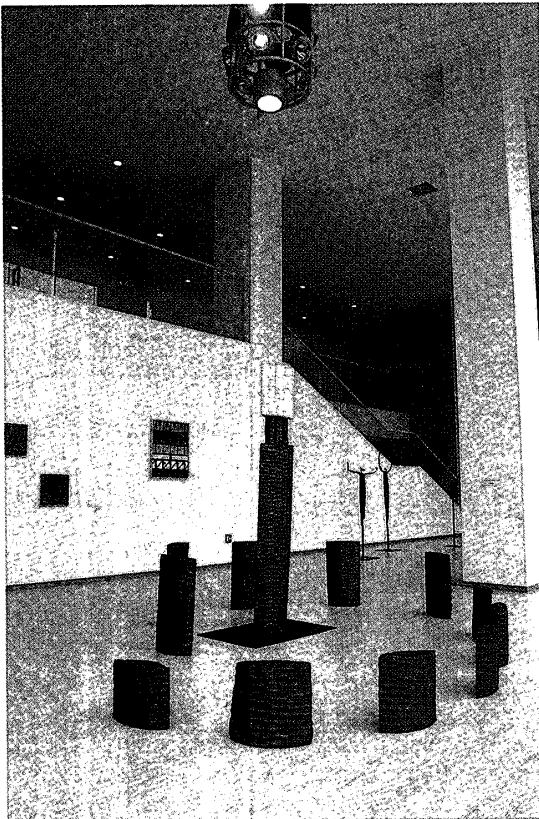
- | | |
|-------------|------------|
| 1. ネエ ダンナサン | あるいはイモの花 |
| 2. ネエ ダンナサン | あるいは再象 '96 |
| 3. ネエ ダンナサン | あるいは天女と踊る人 |
| 4. ネエ ダンナサン | あるいは友への手紙 |

1. "I say, Sir, or Potato Flower"
2. "I say, Sir, or Reappearance '96"
3. "I say, Sir, or Person Dancing with a Heavenly Maiden"
4. "I say, Sir, or Letter to a Friend"

阿 部 典 英
Norihide ABE (TEN-EI)

・ポルトギャラリー開設記念展 出品作品

・6人展 出品作品

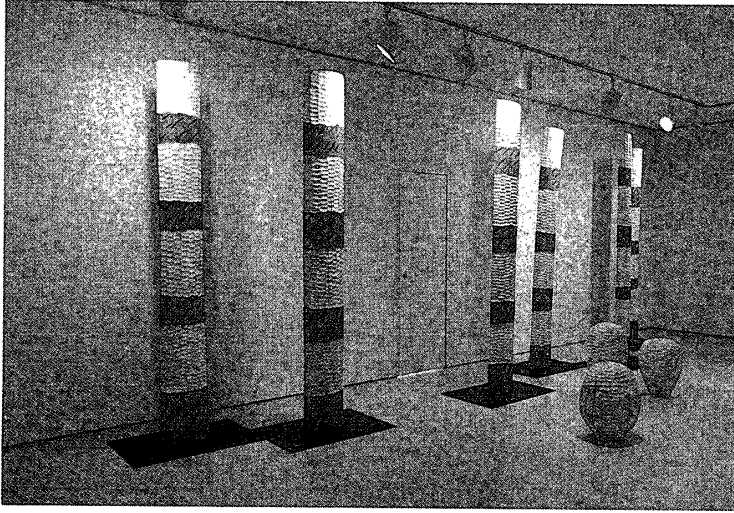


ネエ ダンナサン あるいはイモの花
Dimension : 200×300×200cm
Materials : 木 (セン)、黒鉛、鉄

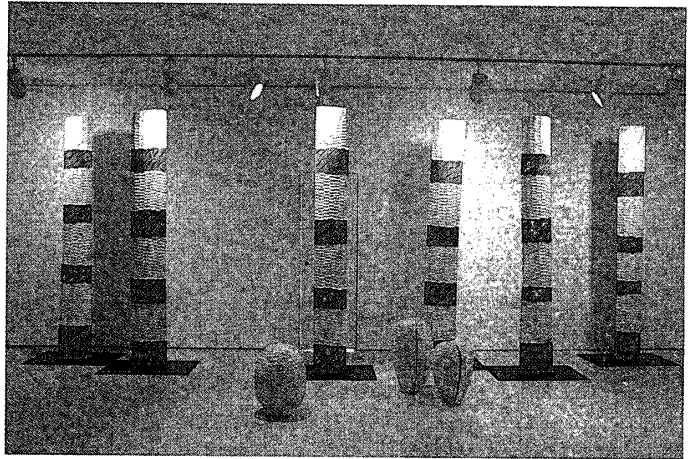


ネエ ダンナサン あるいはイモの花 (展覧会場上から)

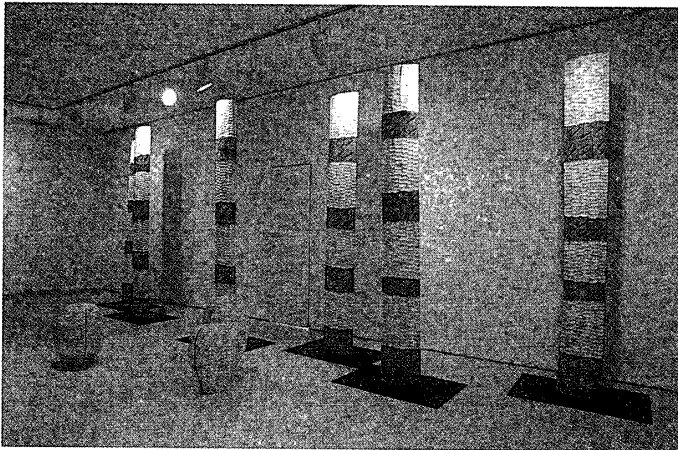
・北方圏アートプロジェクト<美術展2002年> 出品作品



ネエ ダンナサン あるいは再象 '96
(展覧会場向って左側より)

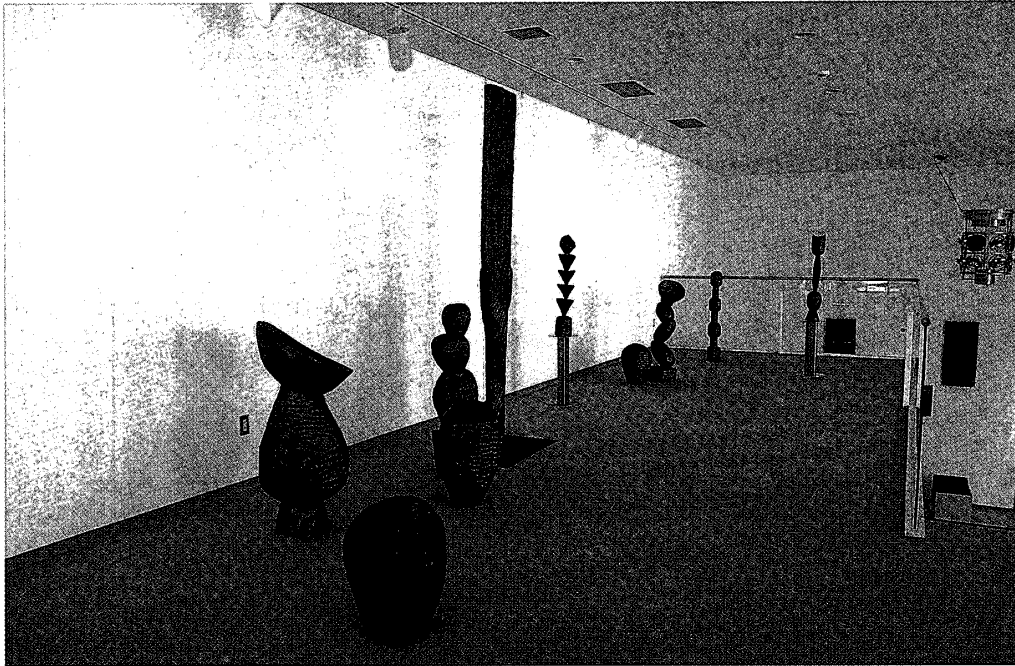


ネエ ダンナサン あるいは再象 '96 (正面)
Dimension : 250×350×150cm Materials : 木 (セン)、アクリリック、鉄

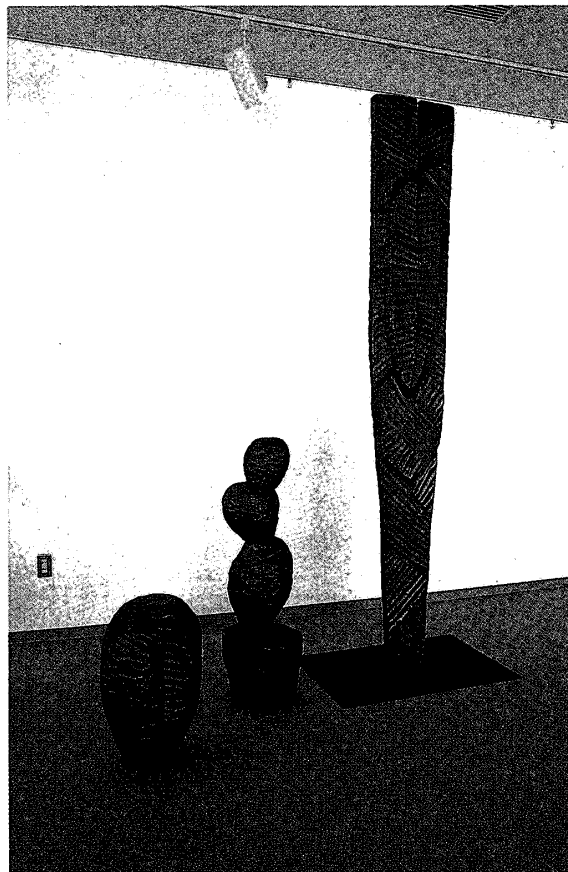


ネエ ダンナサン あるいは再象 '96
(展覧会場向って右側より)

・北方圏アートプロジェクト<美術展2002年> 出品作品

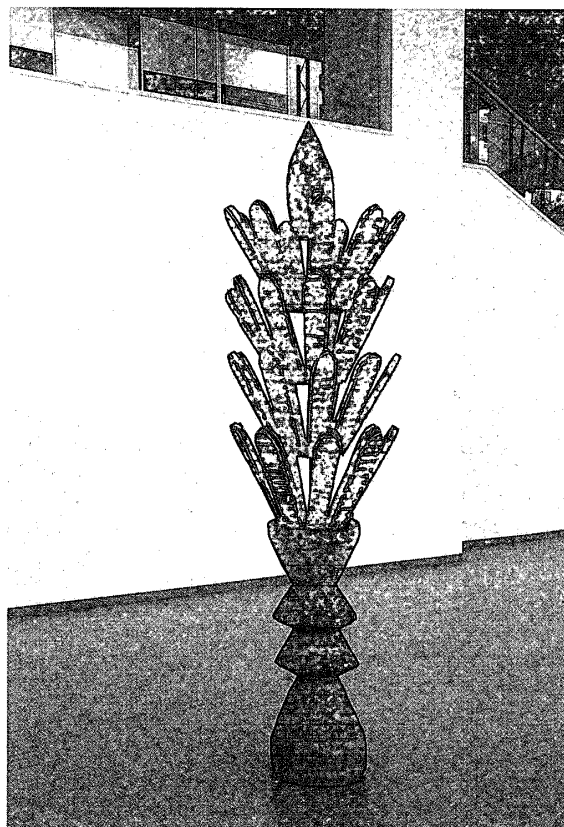


ネエ ダンナサン あるいは天女と踊る人
Dimension : 250×400×200cm Materials : 木 (セン他)、黒鉛、鉄、油性塗料

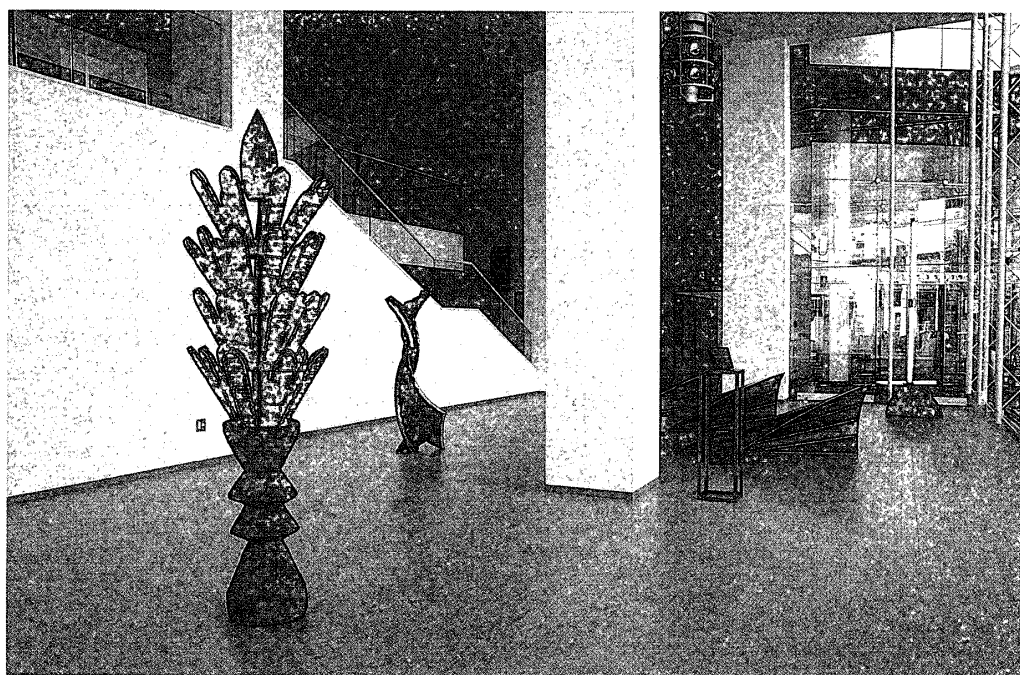


ネエ ダンナサン あるいは天女と踊る人 (部分)

・北方圏アートプロジェクト<美術展2002年> 出品作品



ネエ ダンナサン あるいは友への手紙
 Dimension : 230×100×100cm Materials : 木 (セン他)
 油性塗料、鉄、黒鉛



ネエ ダンナサン あるいは友への手紙 (展示会場向って左側より)

ここに掲載した作品は、『ポルト ギャラリー』で発表したものである。

本学の研究拠点として「北方圏学術情報センター」が、2002年7月に完成した。札幌市中央区南1条西22丁目と札幌の円山地区に位置している。愛称を『ポルト』とし地下1階地上8階で特に正面玄関は総ガラス貼りの現代にマッチした明るいビルである。

このビルは、文部科学省が推進する「学術フロンティア推進事業」として北海道で初めての補助事業として完成した。

研究事業として13のプロジェクトから成り、5年後にその成果が問われる。名誉ある喜びと同時に又、大きな責任も伴う大事業である。この研究プロジェクトの1つとして『美術』の部門で9名のメンバーで参加した。研究課題は『北方圏で活動する現代美術作家の表現形態の比較研究および交流発表（仮称：北方圏アートフォーラム2005札幌）』としている。幸いこのビルに1階と3階にギャラリーが開設された。積極的に活用し、この研究課題に取り組むことにしている。

2002年7月17日の落成式に合わせ、第1回の展覧会を行い、2003年1月末までのものを含めると計4回の発表活動を行った。制作する立場の者としてはかなりのハードであるが、同時に満足感もある。これからも継続して行うが、ここまでの概要を纏めておきたい。

1. 『ポルトギャラリー開設記念展』

・期 日 2002年7月18日（木）～7月23日（火）

・会 場 ポルトギャラリーA室（1階）

B室（3階）

・出品者 阿部 典英, 小林 繁美, 永野 光一, 野崎 嘉男, 林 亨, 伴 百合野

ポルトの完成を祝っての落成式に合わせ、札幌の円山地区に新しいギャラリーが、誕生したことのPRも兼ね、本学園の大学および短大部の美術制作関係者で行った。（資料1参照）

2. 『6人展』

・期 日 2002年8月12日（月）～9月20日（金）

・会 場 ポルトギャラリーA室（1階）

B室（3階）

・出品者 阿部 典英, 小林 繁美, 永野 光一, 野崎 嘉男, 林 亨, 伴 百合野

ポルトギャラリーPRを兼ね、『ポルトギャラリー開設記念展』をそのまま継続し展覧会名称を「6人展」として開催した。

（資料2参照）

3. 『北方圏アートプロジェクト』＜美術展2002年＞

北方圏学術情報センターポルトこけら落とし記念事業

・期 日 2002年9月21日（土）～10月6日（日）

・会 場 ポルトギャラリーA室（1階）

B室（3階）

・出品者 阿部 典英，佐々木けいし，野崎 嘉男，永野 光一，林 亨，丸山 隆
（案内状に次の文を載せている。）

この美術展は北海道浅井学園大学、学術フロンティア美術プロジェクトの作品発表研究員6人の出展により開催いたします。2001年4月、本学は文部科学省から私立大学学術フロンティア推進拠点の研究機関として選定されました。研究プロジェクト名は「北方圏住民における Quality of Life の向上に関する総合研究」であります。この研究は12のプロジェクトからなる共同研究によって推進いたしますが、この芸術プロジェクトはその一つで「北方圏で活動する現代美術作家の表現形態の比較研究および交流発表」をテーマにしています。研究期間は5年間にわたり、今年が2年目であります。3年目（2003年）と4年目（2004年）には中国、韓国、カナダ、スウェーデンなど北方圏の現代美術作家の国際交流展を開催いたします。また国際シンポジウム、ワークショップなども計画しています。

このたびの美術展は北海道浅井学園大学学術情報センター（愛称：ポルト）＜ギリシャ語で港、人が集まるの意味＞から世界へ発信する美術プロジェクトの研究活動の実質的なスタートになります。北方圏に住む人の Quality of Life の向上に現代美術をいかに関係・連動させていくか作品発表研究員として造形思考を深化させていきたいと考えています。

以上の様にここに本格的な研究のスタートを切ったが参加者の丸山隆氏が急逝され、この展覧会のみでの参加となったことが大変残念で、惜しまれてなりません。心からご冥福をお祈りします。（資料3参照）

4. 『北方圏アートプロジェクト』

＜美術展2002＞—^{きた}北方からのメッセージ—

・期 日 2002年11月22日（金）～2003年1月31日（金）

・会 場 ポルトギャラリーB室（3階）

・出品者 阿部 典英，佐々木けいし，永野 光一，野崎 嘉男，林 亨

・解説者 奥岡 茂雄，佐藤 友哉，中村 聖司，古川 俊英

（案内状に次の文を載せている。）

この展覧会では、作品展示のみではなく、作家や展示作品と対話した解説者が、その内容を

文章などにして、作品と合わせて会期後半に公開する。また、広く一般から鑑賞後の感想や質問なども受け付け、対話へと結びつけていく。つまり、展覧会全体を作品を介しての対話の場とし、その交信を公開しながら、美術と地域との新たな関わり方を追求する機会としたい。

この主旨に従い、次の様な担当で12月20日より会場に解説文を掲示した。

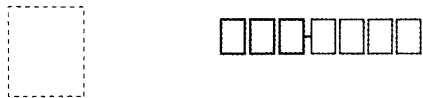
- ・奥岡 茂雄——阿部 典英, 野崎 嘉男
- ・佐藤 友哉——永野 光一
- ・中村 聖司——林 亨
- ・古川 俊英——佐々木けいし

更に12月18日までに寄せられた、一般の鑑賞者からの文も合わせて掲示し公開を行った。

(資料4参照)

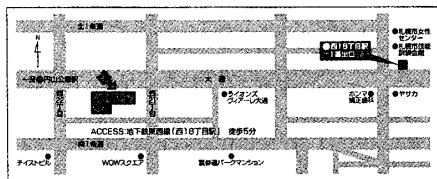
(この展覧会に出品した作品についての記録は2003北海道浅井学園大学生涯学習研究所研究紀要第4号生涯学習研究と実践に掲載した。)

(資料1)



ポルトギャラリー 開設記念展

2002年7月18日(木)～7月23日(火)
 ポルトギャラリーA室(1階)・B室(3階)
 〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目
 ☎011-618-7711(代表)



札幌の円山地区に新しいギャラリーが誕生しました。
ポルトギャラリー 開設記念展

北海道浅井学園大学は文部科学省が推進する「学術フロンティア推進事業」の研究拠点として、「北方圏学術情報センター」を新築しました。愛称を「ポルト」とし、地下1階、地上8階で外観は総ガラス張りの明るい近代ビルです。その1階と3階にギャラリーを開設いたしました。広く皆様にご利用いただきたく、ご披露を兼ねて「ポルトギャラリー開設記念展」を開催いたします。どうぞ見学を兼ね、ご高覧願われますようご案内申し上げます。

2002年7月18日(木)～7月23日(火)
 午前10時～午後6時
 (期間中休みなし)

ポルトギャラリーA室(1階)・B室(3階)
 〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目
 ☎011-618-7711(代表)
 FAX 011-618-7712

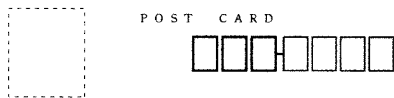
出品者

- 阿部 典英
- 小林 繁美
- 永野 光一
- 野崎 嘉男
- 林 亨
- 伴 百合野

主催

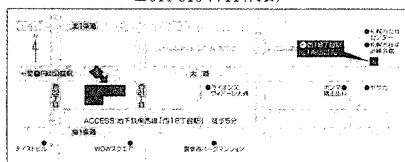
北海道浅井学園大学・北海道浅井学園大学短期大学部
 〒069-8511 江別市文京台23番地
 ☎011-386-8011

(資料2)



— 6 人 展 —

2002年8月12日(月)～9月20日(金)
 ポルトギャラリーA室(1階)・B室(3階)
 〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目
 ☎011-618-7711(代表)



— 6 人 展 —

2002年8月12日(月)～9月20日(金)
 午前10時～午後6時(最終日 午後4:30まで)
 (期間中休みなし)

ポルトギャラリーA室(1階)・B室(3階)
 〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目
 ☎011-618-7711(代表)
 FAX 011-618-7712

出品者

- 阿部 典英
- 小林 繁美
- 永野 光一
- 野崎 嘉男
- 林 亨
- 伴 百合野

主催

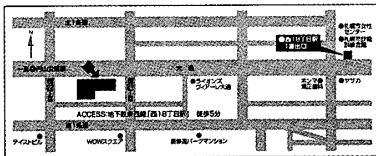
北海道浅井学園大学
 〒069-8511 江別市文京台23番地
 ☎011-386-8011

(資料3)



北海道浅井学園大学
北方圏アートプロジェクト
〈美術展2002年〉

2002年9月21日(土)~10月6日(日)
ポルトギャラリーA室(1階)・B室(3階)
〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目
☎011-618-7711(代表)



北海道浅井学園大学
北方圏アートプロジェクト
〈美術展2002年〉

北方圏芸術情報センターポルトこけら落とし記念事業

2002年9月21日(土)~10月6日(日)
午前11時~午後7時(最終日 午後5時まで)
(期間中休みなし)

ポルトギャラリーA室(1階)・B室(3階)
〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目
☎011-618-7711(代表)
FAX 011-618-7712

この美術展は北海道浅井学園大学芸術プロジェクトの作品発表研究員6人の出展により開催いたします。2001年4月、本学は文部科学省から私立大学芸術プロジェクト推進拠点の研究機関として認定されました。研究プロジェクト名は「北方圏住民におけるQuality of Lifeの向上に関する総合研究」であります。この研究は12のプロジェクトからなる共同研究によって推進いたしますが、この芸術プロジェクトはその一つで「北方圏で活動する現代美術作家の表現形態の比較研究および交流発表」をテーマにしています。研究期間は5年間にわたり、今年が2年目であります。3年目(2003年)と4年目(2004年)には中国、韓国、カナダ、スウェーデンなど、北方圏の現代美術作家の国際交流展を開催いたします。また、国際シンポジウム、ワークショップなども計画しています。
このたびの美術展は北海道浅井学園大学芸術情報センター(豊勢:ポルト)〈ゼリッパ館で発、人が集まるの室〉から世界へ発信する芸術プロジェクトの研究活動の重要なスタートとなります。北方圏に住む人々のQuality of Lifeの向上に現代美術をいかに関係・連動させていくか作品発表研究員として造形思考を深化させていきたいと考えています。

出品者

- 阿部 典英
- 佐々木 けいし
- 野崎 嘉男
- 永野 光一
- 林 亨
- 丸山 隆

主催

北海道浅井学園大学
〒069-8511 江別市文京台23番地
☎011-386-8011

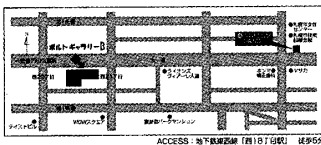
(資料4)



北海道浅井学園大学

北方圏アートプロジェクト

〈美術展2002〉 - 北方からのメッセージ -



◎場所: 北方圏芸術情報センター3階ポルトギャラリーB
〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目 011-618-7711
◎日時: 2002.11.22(金)~2003.1.31(金) [12.7.および12.29.~1.5.は閉館]
11:00~19:00(最終日は17:00まで)
◎主催: 北海道浅井学園大学
〒069-8511 江別市文京台23番地 011-386-8011

北海道浅井学園大学

北方圏アートプロジェクト

〈美術展2002〉 - 北方からのメッセージ -

この展示会では、作品展示のみではなく、作家や展示作品と対話した解説書が、その内容を文章などにして、作品と合わせて会期後半に公開する。また、広く一般から鑑賞後の感想や質問なども受け付け、対話へと結びつけていく。つまり、展示会全体を作品を介しての対話の場とし、その文庫を公開しながら、美術と地域との新たな関わり方を追求する機会とした。

◎場所: 北方圏芸術情報センター3階ポルトギャラリーB
〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目 011-618-7711
◎日時: 2002.11.22(金)~2003.1.31(金) [12.7.および12.29.~1.5.は閉館]
11:00~19:00(最終日は17:00まで)

阿部 典英

Abe Teruki

佐々木 けいし

Sasaki Keishi

永野 光一

Nagano Kouichi

野崎 嘉男

Nishizaki Kazuo

林 亨

Horiuchi Kouji

奥村 尚雄

Okumura Naoyuki

佐藤 友哉

Sato Tomoya

中村 聖司

Nakamura Seiji

志村 裕典

Shimura Yukihiro